

宗教法人カトリック札幌司教区

CATHOLIC BISHOP'S RESIDENCE
1OHIGASHI 6 CHOME KITA 1 JO
CHUO-KU, SAPPORO, 060-0031 JAPAN



カトリック札幌司教館
〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10
TEL 011-241-2785 FAX 221-3668

札幌教区震災被災地支援ボランティア募集要項

(2014 年 4 月 1 日 改訂版)

■登録申込方法

- ① FAX の場合は、別紙申込書にて必要事項を記入して頂き 011-221-3668 へ送ってください。
- ② E-mail の場合は、申込書の内容を記入して頂き officecsd@csd.or.jp へ送ってください。
- ③ 郵送の場合は、必要事項を記載した申込書を 〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10 カトリック札幌司教館まで送ってください。
- ④ できるだけ、参加希望期間の3週間前にこちらに届くように送ってください。
- ⑤ 申込書は、小教区、修道院に送っています申込書をご利用いただくか、カトリック札幌司教区 Web ページ (<http://www.csd.or.jp/>) から印刷することが出来ます。

■活動内容

- ① 現段階では宮古市内仮設住宅での移動カフェ開催が主な活動です。
仮設住宅への物品運搬・会場設営・飲み物等の準備・話し相手・住民ニーズへの対応・後片付けなどです。
- ② わかちあいマーケットの準備や実施。
- ③ 近隣のベース等の要請に対応し、イベントに参加することもあります。
- ④ その他、必要に応じた活動を行います。

■活動場所

宮古市内仮設住宅（宮古市社会福祉協議会の指示による）が主な活動場所ですが、必要に応じて近隣市町なども含まれます。

■活動期間

派遣調整のため1週間単位での参加を原則とさせていただきます。

但し、ご都合によってはそれ未満又はそれ以上の期間の活動も可能ですので、「申込・登録書」に明記してください。

■生活環境

宿 泊：中心部から車で10分ほどの場所にある札幌カリタス専用の住宅に宿泊します。寝具は用意してあります。

◇住所： 027-0095 宮古市佐原4丁目9-19

風 呂：宿泊先に風呂があります。

食 事：食材を現地で調達し協同自炊が原則です。

（食材費は一日600円前後の自己負担となります。現地にてお支払いください。）

洗 濯：宿泊施設には洗濯機があり利用できます。

その他：買い物、宿泊施設には車で行きます。

■持ち物

着替え、その他各自が必要な用品、シーツ2枚(敷布団のシーツと掛け布団等の内カバーに使用)、健康保険証、認印など。

■ボランティア保険

社会福祉協議会ボランティア活動保険に、札幌教区サポートセンターで加入します。

■交通費への補助

- ① 宮古ベースまでの交通費は、10,000円を自己負担して頂き、その額を超える分に関して札幌教区サポートセンターから補助致します。但し、交通費算定の交通手段は当センターの基準によって算定させていただきます。
- ② 交通費の補助金は、宮古ベース世話人に所定の用紙にて本人が請求し、本人が受け取ってください。受領時に認印が必要となりますのでご持参ください。

■アクセス

- ① 登録され参加が決定された方とは交通手段などについて電話などで打ち合わせ致します。
- ② 原則として個人で宮古まで行っていただくことになります。人数その他の事情によっては送迎車の用意を考えますので申し出てください。
- ③ 以下を参考に、フェリー、JR等で各自宮古までお願いします。
 - ◇苦小牧からフェリーを利用する場合
 - ・苦小牧西港—八戸港の便 5:00、9:15、21:15、23:59 苦小牧発
所要時間 7~9 時間ほど 川崎汽船 (Tel 011-241-8268)
 - ・八戸港から本八戸へはバス又はタクシーを利用。
 - ◇本八戸から三陸鉄道を利用する場合
 - ・本八戸からJR八戸線で久慈へ、久慈から三陸鉄道北リアス線で宮古へ
 - ◇本八戸から盛岡を経由する場合
 - ・本八戸からJR八戸線で八戸へ、八戸から新幹線で盛岡へ
 - ・盛岡から宮古までJR山田線で宮古へ(所要時間2時間)
 - ・盛岡駅前から岩手県北バスで宮古へ(所要時間2時間15分)
岩手県北バス (Tel 019-654-5811) は日に10本ほど
 - ◇カトリック宮古教会へは、宮古駅(バスも駅前発着)から徒歩5分ほどです
カトリック宮古教会： 宮古市宮町1丁目2-14 電話 0193-62-3043
- ④ 自家用車利用をお考えの方
事故の心配等から特別の理由がない限りご遠慮ください。

■その他の留意事項

- ① ボランティア期間の延長は可能です。現地の世話人にご相談ください。
- ② 各自で十分な体調管理をしてください。体調が不良の場合は、無理せずに現地の責任者に伝えてお休みください。戻ってからまたボランティアをしたいと思えるように、心身の健康に配慮してください。
- ③ ボランティア活動から帰った後で、体験の報告や他の人との分かち合いを通して、ボランティアに参加したいと思う人が増えるようにご協力ください。

ボランティア申込・登録書 (受け入れを調整しご返答いたします)

申し込み先：E-mail：officecsd@csd.or.jp Fax：011-221-3668（札幌司教館）
〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10番地 カトリック札幌司教館

____月 ____日（ ）申込み

フリガナ		性別	所属教会名
氏名		男女	
生年月日と年齢	(年齢)	職業(記載自由)：	
連絡先	ご住所		
	電話番号	携帯番号	
	パソコンE-mail	携帯E-mail	
参加可能期間	【第一希望】		
	月 日 ()	時頃	北海道(又は)を出発
	月 日 ()	時頃	宮古市に到着予定
	月 日 ()	時頃	" を出発予定
	【第二希望】		
	月 日 ()	時頃	北海道(又は)を出発
月 日 ()	時頃	宮古市に到着予定	
月 日 ()	時頃	" を出発予定	
ボランティア経験の有無/内容の希望			
有効なボランティア保険の有無	有効なボランティア保険の 有 ・ 無		
身元引受人	フリガナ氏名	続柄	電話
	住所		
備考：その他コメントがあればお書き下さい			

- ※ お申し込みは、現地到着希望日から最低でも3週間前にはお申し込みください。
- ※ お申し込みは、携帯・パソコンのある方は上記の項目についてメールしてください（夜間でも確認が可能です。書式はこだわりません）。Fax、郵送の場合は、この用紙を必要数コピーしてご利用下さい。